

## 2024年度 開講予定科目

学期	科目	場所	曜日・時限	クラス	1クラスの定員数	申し込み時期・方法
春学期	GL101	池袋	火・5	15	20	
		新座	月・5	5	20	
	GL202	池袋	火・3	2	20名程度 (うちGLAP生15名)	
	GL301	海外	—	1	指定なし	
	GL302	休講				
秋学期	GL102	池袋	水・4	1	36	
	GL103	池袋	月・4	1	40	
	GL104	池袋	火・2	2	24	
	GL111	池袋	火・5	2	20名程度 (うちGLAP生15名)	
	GL201	池袋	月・2	2	24	
	GL301	海外	—	1	指定なし	

・履修登録時期・方法等の最新情報は、R Guideを確認すること。  
・曜日、時限等は変更の可能性があります。

### 奨学金について

立教GLPでは、海外学習科目GL301のための独自の奨学金制度を設けています。

### 立教GLPでは提携希望企業を募集しています

立教GLPのリーダーシップ教育の主旨にご賛同の上、学びの場を共に創造してくださる提携企業を募集しています。

### お問い合わせはこちらから

立教大学 グローバル教育センター（池袋キャンパス マキムホール2F）

TEL 03-3985-4876 Email [glp-info@rikkyo.ac.jp](mailto:glp-info@rikkyo.ac.jp) WEB <https://ghrd.rikkyo.ac.jp>

GLPの取り組みを紹介しています

授業の舞台裏や学生の授業レポートなども公開しています。ぜひご覧ください。



# GLP

## Global Leadership Program

# 2024



立教大学 グローバル教育センター〈全学共通科目/全学共通カリキュラム科目〉  
〈グローバル教養副専攻 Discipline Course Global Leadership 他複数コース指定科目〉



# 立教GLPで身につく

## 「リーダーシップ」とは？



リーダーシップは、権限やカリスマ性を持った特別な人だけが発揮するものではありません。それぞれが自分の力に気づき、周囲を巻き込みながら、仲間と共にゴールの達成に向けて行動する。そして、世の中に自分なりに新たな価値を創っていく。グローバル・リーダーシップ・プログラム(立教GLP)では、チームで設定した目標の達成に向けて自ら考えて行動し、成果を生み出す力を育みます。

## それぞれが持っている 自分らしいリーダーシップを見つけて発揮しよう

グローバルな世界で活躍するために、外国語と同様に重要な「リーダーシップ」は、スキルとして磨くことができる！多様性を活かしながら、自分らしくチームと共に新たな価値を生む力がいま求められています。



### 一人ひとりがリーダーシップを発揮する

グローバル化の中で私たちは、非常に複雑な課題に直面します。そのような時代に求められるのは、権限や役職にとらわれず、メンバー全員が強みを発揮し成長しながらチームの目標達成に向けて貢献するリーダーシップです。グローバル・リーダーシップ・プログラム(立教GLP)では、独自のリーダーシップ最小3要素(下図参照)を軸とし、受講生それぞれが自分なりのリーダーシップに気づく入門段階から、異文化環境でも効果的に発揮することを目指す応用段階まで、リーダーシップをスキルとして段階的に身につけます。



### アクティブに学ぶ授業スタイル

頭でわかっているだけではリーダーシップを発揮することはできません。リーダーシップを高めるためには自ら実践しながら学ぶことが重要です。立教GLP科目の多くでは少人数グループでプロジェクトに取り組みます。議論や発表などのグループワークを通じて、実際にリーダーシップの発揮を試み、有効性を確かめ、様々な場面で発揮できるスキルとしてリーダーシップを身につけます。



### “多様性”という視点

語学を身につけるだけではグローバルに活躍することはできません。立教GLPは、“多様性を活かす力”がキーワードであると考えています。受講生は、学年や性別、国籍、文化・生活背景などが異なる様々な学生とチームになってプロジェクト課題やスキル習得に取り組みます。特に英語開講科目(GL111, GL202)では、留学生や海外出身学生と一緒にグループワークを行います。このような体験を通して、いつでも・どこでも・誰とでも発揮できるリーダーシップを磨くことができます。



#### 目標設定・共有

チームがワクワクする目標を決めて全員で目指す  
例)「この話し合いでこれを決めよう！」

#### 率先垂範

最初に行動してメンバーが動きやすくする  
例) 最初に発言する

#### 同僚支援・環境整備

チームメンバーをサポートするなど、動きやすい状況を作る  
例)「その意見に賛成!○○さんはどう思う？」



# 9科目を自由に組み合わせ 自分らしいリーダーシップに磨きかける

リーダーシップ  
入門GL101 / GL111

詳しくはP.5へ!

GL101/111  
履修後は自由選択

GL102

GL103

GL104

GL201/GL202

GL302

GL301

GL101/111を未履修でも受講可能

## GL102

### 他者の リーダーシップ開発

チームメンバーのリーダーシップを開発することもリーダーシップの1つです。学習理論などを学びながら、受講生自身が直面している問題を題材にリーダーシップ開発について考えます。ゼミやサークル活動など身近な場面でチームの強化を図る際に役立つスキルを身につけることができます。

## GL103

### 人を動かす リーダーシップ

自分が相手からどのように見られているのかを理解したうえで、その場にいるプレーヤーの関係性を考えて人に動いてもらう仕組みや仕掛けを考えていきます。授業ではまず、自己理解と他者理解を深めることからスタートします。座学とグループワーク、授業外実践を通じて、学んだことを実際に使えるようにしていきます。

## GL104

### 論理思考を活かした リーダーシップ

リーダーシップ発揮に強力な助けとなる論理思考を理論と実践から学びます。座学だけでなく授業外の実践や、自分たちが学んだことを他者に伝える場を通して、学びのさらなる定着を図ります。論理思考の基礎を身につけることによって、在学中のプロジェクトの質を上げるとともに、卒業後においても活かせる力を養います。

## GL201 / GL202 質問力を活かしたリーダーシップ

ヒアリングやチームメンテナンスに活かせる質問力を磨きます。相手の言葉や行動の下にある、ニーズや本音を引き出し、状況を的確に把握するための質問力を身につけます。前半は、授業内の座学とグループワークに加え、日常生活の中で質問力向上のための実践をし、後半ではチームでのプロジェクトを通じて質問力の質向上を図るとともに学んだことをより定着させていきます。 ※GL202は英語での開講となります。

## GL302 キャリア・リーダーシップ

一人ひとり異なる、自分らしい人生をつくるリーダーシップを実践を通して磨きます。与えられたテーマではなく、それぞれの好奇心や着眼点に気づき、キャリアで取り組みたいテーマを探究し、誰かの価値や力に変える挑戦をします。そこでの気づき、人生への本音や好奇心を大切に、自分発で、誰かを幸せにし、心が動く人生をつくるリーダーシップ実践機会です。

# GL301 リーダーシップ海外実践科目

GL301が指定する海外学習プログラムに参加し、自分らしいリーダーシップの発揮に挑戦します。本科目での海外実践が、自身のリーダーシップの有効性を確認し、次の成長ステップを計画する学習機会にもなります。他のGLP科目を未履修でも受講可能です！



経営学部・国際経営学科  
高橋 大地さん

「立教大学×香港大学リーダーシッププログラム」

### 【英語力の向上のみならず、人間的にも成長できた1週間】

英語しか通じない環境に身を置くことで自分を試したい、ビジネスの現場や海外の名門校のレベルを感じたい、という思いから参加を決めました。本プログラムでは、香港大学の学生とビジネスプラン作成に取り組む他、日系企業やJETROなど現場のビジネス環境を見学させていただく機会もありました。香港大学は、様々なバックグラウンドをもった学生が集まっています。日本の大学生だけでグループワークをしているときに比べて気づきが多く、ワーク中の行動や発言から自分なりの強み・弱みが自然と見つかるのもこのプログラムの良い点だと思います！

香港大学に行って最初に驚いたことは「講義中の学生たちの発言量の多さ」です。例えば、先生が「○○について意見があるか?」と聞くと、まるで市場の競りのように全方向から手が上がったことに驚きました。

日本では、授業中の発言をためらう人が多いですが、香港大学では、授業は自己表現の場であると皆が考えていて、教員・学生全員で授業を築き上げるという一体感を感じました。

そして何より、香港大学の学生の優しさには本当に感動しました。グループワークではアイデア出しを効率的に行い、何かが分からないことはある?と聞いてくれたり、一緒に電車に乗って観光名所に連れて行ってくれたり、最高級のおもてなしをしてくれました。

それぞれ母語が異なるメンバーと協力してビジネスプランを作り上げた今回の体験から、英語は人と会話するためのツールにすぎないと改めて実感しました。英語だけの環境で自分を試したい方や香港に興味がある方には、おすすめのプロプログラムだと思います！



経済学部・経済学科  
平岡 光彩紀さん

「アルビレックス新潟シンガポールビジネスツアー」

### 【リーダーシップの旅への新たな一歩】

このプログラムに参加してよかったと思うことは2つあります。1つ目は、自分のリーダーシップの幅が広がったことです。私は自分らしいリーダーシップを海外で実践してみたいと思い、このプログラムに応募しました。

プログラム期間は1週間。短い期間のなかで初めて会った人たちとチーム協働を行いました。活動中、受け身にならず、積極的にコミュニケーションをとることを意識して行動するうちに、環境の変化に応じて自分が様々なリーダーシップを発揮できているということに気がきました。自分のリーダーシップの新たな一面を発見することができたと実感しています。

2つ目は、今回の経験が新たな挑戦へとつながったことです。「拙い英語でもおこなった伝わる。相手の話していることもだいたい理解できる。でも深く理解することができない」という場面をたくさん経験しました。その状況がもどかしく悔しかったです。こうした経験を通じて、ニュアンスをつかむだけでなくもっと深く相手を理解する努力をして、いろいろな角度から物事を想像できる人でありたいと思うようになりました。そこで新たに「英語力をより向上させ、長期の海外留学に行くこと」を今後挑戦する目標として設定しました。

どんな体験や挑戦、そして失敗も、全て自分の財産になると思います。皆さんもリーダーシップの旅へと新たな一歩を踏み出してみませんか？





# GL101/GL111(英語) リーダーシップの入門科目

まずはここからスタート! GLPの基幹科目をご紹介します。

様々な背景を持つチームメンバーとプロジェクトを遂行するために、自分が持つリーダーシップについて学びを深めます。課題には少人数のグループで取り組み、その中でメンバー全員がリーダーシップの発揮を試みます。学期の終わりに振り返りを行い、自分なりのリーダーシップの発揮方法を見つけます。

## GL101/GL111の1学期の流れ

<p><b>WEEK 1</b> キックオフ</p>	<p>立教が提唱するリーダーシップについて座学で学んだ後、リーダーシップ持論を考えます。リーダーシップとはこうあるべき!と自分なりに宣言して、翌週から始まるプロジェクトのグループワークで実際に発揮してみます。</p>	
<p><b>WEEK 2</b> 課題発表と チームビルディング</p>	<p>提携企業から出題されるプロジェクト課題と、その提案を共に考えるチームが発表されます。「成果を出すチームとはどんなチームか」を模索しながら、チーム目標を決め、関係性を構築していきます。</p>	
<p><b>WEEK 3-8</b> 現状分析と機会発見 課題解決案作成</p>	<p>プロジェクト課題を分析するための基礎的な知識を学び、チームで課題に取り組みます。提携企業の状態や他社の事例も分析し、解決の糸口を探り、クリエイティブなプランを創り出します。</p>	
<p><b>WEEK 9-10</b> 中間発表と ブラッシュアップ</p>	<p>チームごとに考えてきたプランを発表します。フィードバックの方法や活用方法を学ぶとともに、効果的なプレゼンテーションのコツも学び、予選に向けた準備をします。</p>	
<p><b>WEEK 11-12</b> 予選・本選 新価値提案</p>	<p>チームで作成した提案を発表し、競います。予選を勝ち抜いたチームは本選で提携企業に対してプレゼンテーションします。</p>	
<p><b>WEEK 13-14</b> 振り返り</p>	<p>チーム活動と個人のリーダーシップの振り返りを行います。学期の最初に作成した目標と照らし合わせながら1学期間の学びを振り返ります。プロジェクト中のお互いの行動や態度についてフィードバックを行うことで、経験に基づいた自分らしいリーダーシップ持論を更新し、未来につなげます。</p>	

# GLPについてよくある質問

**Q01** 新座(池袋)キャンパス所属でも池袋(新座)キャンパスで開講されているGLPの授業を履修することは可能ですか?

可能ですが、キャンパス間の移動時間が必要です。そのため、授業前は必ず1時限分の時間を空けておいてください。

移動時間に注意!



**Q02** 経営学部生でもGLPの科目を履修できますか? また、BLPとの違いは何ですか?

経営学部の学生でも、GL101(BL0と同内容)ならびにGL104(BL1と同内容)以外の全GLP科目を受講可能です! また、BLPと異なり、GLPは全学部・全学年が受講可能です。さまざまなバックグラウンドを持った学生と協働する点に特徴があります。

多様な仲間と学ぼう!



**Q03** どの年次でも受講できますか?

はい。学部学科、学年を問わず受講可能です。いろいろな学年がいることでよりクラスに多様性が生まれやすくなるので、上級生の履修も歓迎しています!

みんな歓迎だよ!



**Q04** GLPの授業は課題が多いと聞きました。授業についていけるか心配です。

GLPでは毎授業で課題がありますが、この課題は自らの学びを定着させ、さらに今後の学びを発展させるために取り組みます。課題もリーダーシップを磨くために効果を発揮します。授業と関連した課題が出されるため、楽しみながら取り組む受講生も多いです。

課題も楽しいよ!



これまでの提携企業とプロジェクトテーマ(抜粋)



**JAPAN AIRLINES**  
日本航空株式会社  
テーマ:今の時代にJALで行く私たちが考える旅



**・HAKUHODO・**  
東北博報堂  
ロッケン(東北6県研究所)  
テーマ:東北の課題をふまえて、県外の人を巻き込んで、東北地域にプラスをもたらす、新たなアイデアやプロモーションを県外からの視点で考えよ



レゴジャパン株式会社  
テーマ:レゴ®ブロックで遊んでいない子どもたちがその楽しさに気づき、保護者も喜んで購入したくなる、新提案を考えよ



**World Heritage Academy**  
世界遺産アカデミー  
テーマ:世界遺産をテーマに大学生の心を動かす新しいビジネスを提案せよ



**Fourth Valley**  
フォースバレー・コンシェルジュ株式会社  
テーマ:Propose what Japanese Univ. students can do for Nepalese young people (mainly students) who aspire to study or work in Japan by utilizing the space, "japantown".



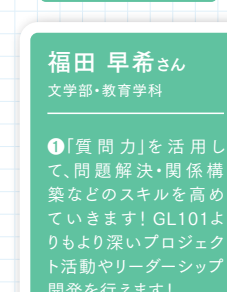
## GLP各科目の 特徴について SA/CAに 聞いてみよう!



GL103

小林 穂乃果さん  
法学部・法学科

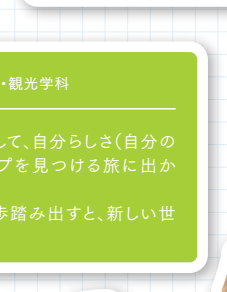
- ①「人を動かす」がメインテーマ。ただ命令をするのではなく、自分らしさを活かし効果的に確実に人を動かす方法をプロセス化し学べる科目です!
- ②あなたの日常に溢れる大小様々な悩み、GL103で解決できちゃうかも…!?



福田 早希さん  
文学部・教育学科

- ①「質問力」を活用して、問題解決・関係構築などのスキルを高めていきます! GL101よりもより深いプロジェクト活動やリーダーシップ開発を行います!
- ②GL101の学びを発展させたい方や問題解決力を高めたい方におすすめです。

GL201



河田 裕一さん 観光学部・観光学科

- ①仲間とのチーム協働を通して、自分らしさ(自分の強み)を活かしたリーダーシップを見つける旅に出かけます。
- ②少し勇気を出して前に一歩踏み出すと、新しい世界が開けます。良い旅路を!

GL101



乗原 雅之さん  
グローバル・リベラルアーツ・プログラム

- ①英語で自分の「リーダーシップを発掘」する授業。自分の強みを理解し、多様な人々とのように協働するのか、それらを考え学ぶ授業です。
- ②学生生活にちょっとした刺激を求めている方には特におすすめ!

GL111



山下 葵さん  
経営学部・経営学科

- ①「他者のリーダーシップ開発」について、様々なワークを通して学ぶ授業です! 他者はもちろん、自分のリーダーシップについても知れちゃいます!
- ②他の授業とはひと味違う、楽しみながら学べるコンテンツが盛り沢山です! ぜひ受講してください!

GL102



GL104

飯塚 亜門さん  
経営学部・経営学科

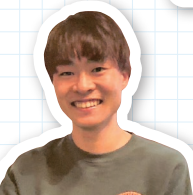
- ①皆さんも一度は聞いたことのある「論理思考」について学習する授業です。インプットで学びを深めつつ、最終的には高校生に向けて論理思考についてレクチャーする機会があります。
- ②賢くなりたいと思う人は必ず受講するべし!!



渡邊 真由さん  
コミュニティ福祉学部・福祉学科

- ①「質問力」を活用したリーダーシップ」を英語で磨く授業です。課題解決力と多様な環境で活かせるリーダーシップが身につきます!
- ②英語で何が新しいことに挑戦したいと思ってる方&視野を広げたい方、ぜひぜひ楽しんで受講してください!!

GL202



GL101

乗原 雅之さん  
グローバル・リベラルアーツ・プログラム

- ①英語で自分の「リーダーシップを発掘」する授業。自分の強みを理解し、多様な人々とのように協働するのか、それらを考え学ぶ授業です。
- ②学生生活にちょっとした刺激を求めている方には特におすすめ!

GL111

### 立教GLPのSA/CAとは?

GLPでは、SA/CAと呼ばれる学生アシスタントが教員と協働して授業運営を行い、受講生の学びをサポートしています。

### SAの役割

授業のファシリテーション、受講生サポート、課題・出欠の管理などを行う。

### CAの役割

統括教員をサポートしながら、コース全体の設計支援、授業運営のサポートなどを行う。



1年生のスケジュールを見てみよう!

## 受講生の1週間

私の1週間を紹介します!

1 week schedule

LET'S

経済学部・  
会計ファイナンス学科  
原田 璃音さん



### GL101を受講した原田さんのスケジュール

	月	火	水	木	金	土	日
1限		簿記(必修)	朝鮮語基礎(言語)	上級英語(言語)	アルバイト	上級英語(言語)	勉強/遊び
2限		英語DSC(言語)	サークル	情報処理	アルバイト	国際社会の中の宗教	勉強/遊び
3限	朝鮮語基礎(言語)		大学生の学び・社会で学ぶこと	経済学(必修)			勉強/遊び
4限		統計学		基礎ゼミナール(必修)	経営学	アルバイト	勉強/遊び
5限		GL101				アルバイト	勉強/遊び
6限						アルバイト	
放課後	GL101 チームミーティング③		GL101 チームミーティング①	GL101 個人課題	GL101 チームミーティング②		

私たちのチームはミーティングを基本的に週に3回していました。①では、火曜の授業の振り返りをメンバーと一緒にやって、グループ課題のスケジュール決め。②では、課題の仕上げと改善策の話合いをして、③では、提出済課題の見直しと、次の授業に向けて目標を整理していました。大体の日時は固定していましたが、時には空きコマに話し合いをしたり、LINEのグループ通話を使ったりなど、みんなの予定や都合に合わせて調整していました。

週に1回、クラス全員が集まる時間。他のチームの発表や課題内容から、多くの刺激を受けました。その刺激を通じ、自分自身のみならずチームがさらに良くなっていくために必要なことが何なのか考えることができました。また、改善点ばかりでなく、自分たちが向けて目標を整理していましたが、時には空きコマに話し合いをしたり、LINEのグループ通話を使ったりなど、みんなの予定や都合に合わせて調整していました。

個人課題は主に、授業の振り返りシートと、次の授業の学びを深めるための事前課題があります。授業の振り返りシートは、学んだことをすぐ自分の考えや学びに落とし込むために、授業日当日、帰宅中の電車の中などで取り組んでいました。次の授業のための課題は、グループ課題に役立つ内容も多く含まれていたため、チームメンバーたちとグループ課題に取り組む前に終わらせていました!

私たちのチームは、メンバーで話し合っ、基本的に土日にミーティングは設けないことにしていました。メンバーそれぞれ授業以外にも、サークルやバイトがあったりしましたし、1年生にとっては大学生活に慣れるために大切な期間でもあったので、土日はできるだけ個人の時間が取れるようメンバー同士で協力していました。その分、平日にがんばりました!

### 仲間と一緒に学び合い、自分を成長させてくれたGL科目

「GL101を受講して良かった!」

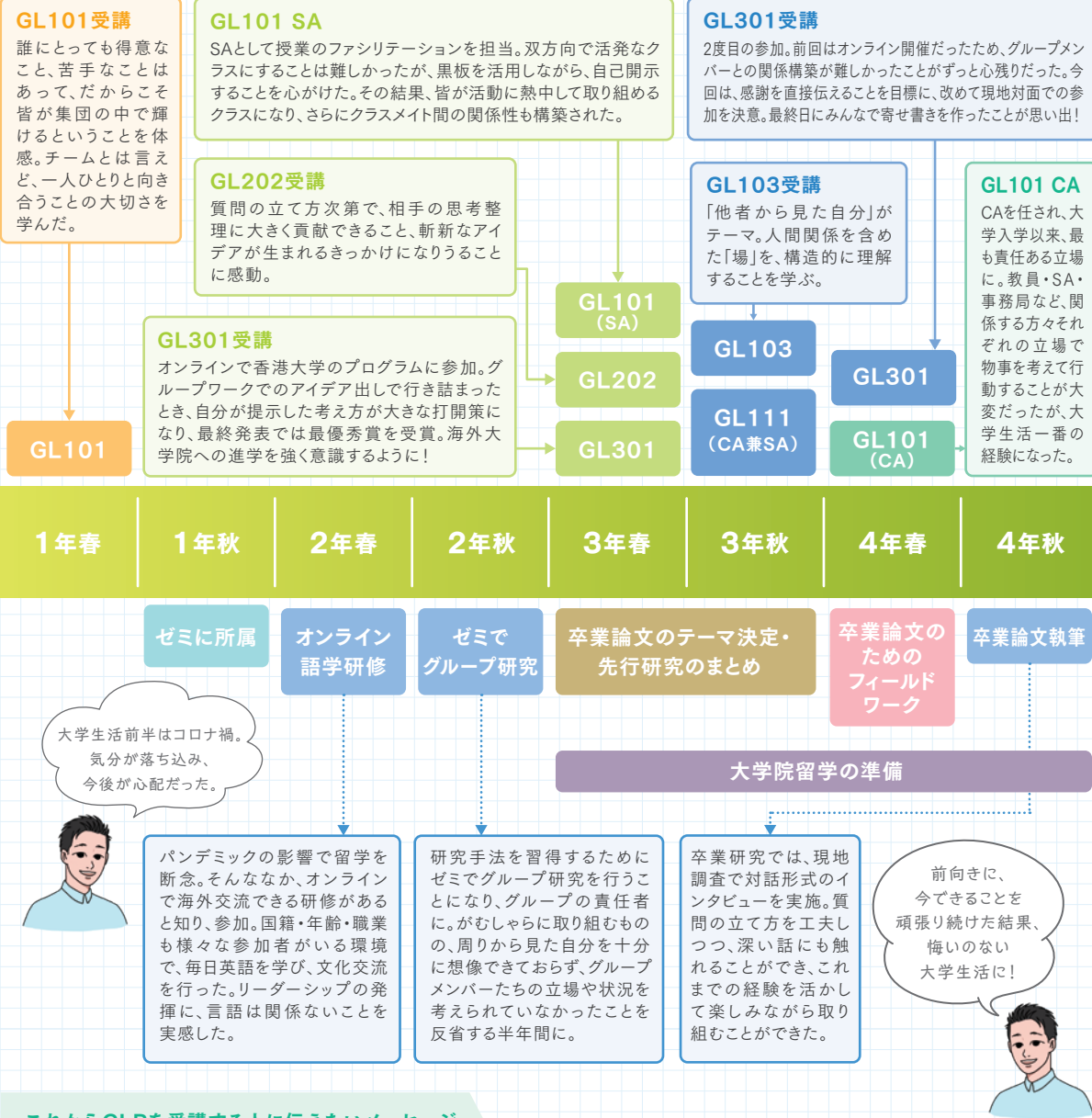
GL科目を受講した感想を一言で表すと、これに尽きます。もちろん大変なこともありました。後悔は全くありません。受講して得られたことはたくさんありますが、中でも印象深かったのは仲間と共に自分の成長を感じることができたことです。私自身、受講前は「あなたにとってリーダーシップとは」と聞かれても全く答えられず、そもそもリーダーシップなんて自分には無いものだと思っていました。しかし、授業の課題やグループ活動を通じ、全14回の授業が終わる頃には、リーダーシップについて自分自身の考えを持てるようになりました。加えて、自身の成長も実感できました。

こうした学びと成長の原動力になったのは、GL科目の特長であるグループ活動です。他の授業ではあまり関わることもなかった他学部・他学年の人とグループになり活動していく中で、多様性に揉まれながら多くの刺激と学びを得ました。こうしたメンバーと一緒に目標に向かって1つのことに取り組む経験は、想像以上の成長を私にもたらしてくれました。他の授業ではできない、貴重な経験ができ、「受講してよかった」と心からそう思う授業でした。



## 1年生から4年生までどんな学びをしてきたの？

# 受講生の4年間



### これからGLPを受講する人に伝えたいメッセージ

#### 理論と実践の両輪を回す

私は、GLP科目の履修を通して以前より自分のことが好きになりました。GLPでは「リーダーシップは他者に与える影響力」であり、誰もが発揮できる身近な存在であると考えます。そこで、自分の強みや得意なことを活かして戦略的にリーダーシップを発揮することを目指すのが、このプログラムです。

自分の強みや得意なことを把握するためには自己理解が必要ですが、それは決して簡単なことではありませんでした。また、授業内での学びをそのとき頭で理解することはできても、受講後に実践してみようとすると一筋縄ではいかない。実践して、何度も失敗して、その度に学ぶという繰り返してました。その繰り返しの中で、徐々に自分の強みを言語化できるようになり、自信も湧いてきました。この経験から、理論と実践の両輪を回すことが大切なのだと考えるようになりました。

GLPはそれができる場所です。まずは入門科目であるGL101あるいはGL111の履修をぜひしてみてください！その後は、必要な科目と履修するタイミングをご自身で見極めることをお勧めします。素敵な仲間、魅力あふれるスタッフと共に、一步を踏み出してみませんか。



観光学部・交流文化学科 高橋 侑希さん

## 立教GLPを履修し、社会で活躍する卒業生の声

# 卒業生たちのインタビュー

GLPで得た学びは卒業後のキャリアにどのように活かされるのでしょうか？卒業して社会で活躍されている卒業生に聞いてみました！

### 立教ならではの、生きる学びの場



小野村 萌香さん  
観光学部 観光学科  
2020年3月卒業  
現在の業界 航空

卒業して会社に勤めてからもGLPの経験が活かしていると感じる事が多々あります。私は現在航空会社に働いています。同僚だけでなく様々な職種の方とも協力して仕事をするため、相手との信頼関係をいち早く築くことが効果的なチームワークの鍵となります。このような環境では、GLPの授業で異なる学部やバックグラウンドの仲間と協力し、学年も関係なく共通の目標に向かってプロジェクトに取り組んだ経験が役立っています。

私の会社は、私が入社した翌年からコロナの影響で新規採用がありませんでした。後輩がおらず周りはみんな先輩という環境が続きましたが「どんな立場でも発揮できるリーダーシップがある」というGLPでの学びが仕事をやるうえでの自信になりました。またGLPの活動の中で「アドバイスのタイミングが良い。言っていないのに分かってくれて嬉しかった」というフィードバックをもらい、周りをよく見て率先して動けるということが自分の強みだと気づけたことは、現在の仕事にも繋がっています。

GLPは自分の潜在的なリーダーシップスキルを見つけて磨くことができる、立教ならではの特別なプログラムです。ぜひ受講することをおすすめします！

### フィードバックを通じて自らを見つめ直す時間



小屋迫 茉那さん  
社会学部 現代文化学科  
2018年3月卒業  
現在の業界 自動車メーカー

プレゼンが分かりやすく、高い行動力と積極性があること、そして仲間をモチベートする能力があること……これらは、現在私が仕事で高く評価されている点で、実はGLPでリーダーシップを学びながら培った強みでもあります。

自分の強みを発見できたのは、GLPのチームメンバーやクラスメイトからのフィードバックのおかげです。GLPの授業ではよく「フィードバックはプレゼント」という言葉を耳にします。仲間たちが自分の良いところ / もっと改善できる場所を

フィードバックとして伝えてくれることで、自らを見つめ直す機会を与えてくれます。

他の人からフィードバックをもらい、それを踏まえて自分の行動を内省し、フィードバックを誰かに真摯に伝えたりする機会は社会人になってもなかなかありません。ぜひ、学生のうちにこの授業でたくさんのフィードバックを送り、受け止め、自らを見つめ直す経験を重ねてみてください。きっと社会人生活がより楽しくなりますよ。

### 5年後、10年後もきっと思い返す授業になる



菅野 将貴さん  
現代心理学部 映像身体学科  
2019年3月卒業  
現在の業界 外資系メーカー

GLPで学べるリーダーシップは、リーダーとしてのスキルセットという側面だけでなく、自分自身がどう他者と関わっていくか、ひいてはどのようにキャリアを歩んでいきたいかにもつながると思います。

先日、GLPでお世話になった先生と卒業生が集まり、お互いの近況報告をしながら、10年後のキャリアプランについて考える機会がありました。卒業してから久しぶりにGLPのメンバーに会えたことも嬉しかったですが、学生時代と同様に真剣に議論し、相互理解を深めようとするメンバーに出会えてよかったと改めて感じたとともに、年を重ねてお互いのキャリアが変わっていく中でも、GLPを通じて自己を振り返るきっかけとなったと実感しました。

現在は、学生の頃に学んだ分野とは異なる業界で働いていますが、仕事上の様々な課題を解決していく中で、GLPで学んだリーダーシップ最小3要素や、質問力、傾聴力が今でも活かしていると感じます。GLPの授業では正解が与えられていないからこそ、自分なりに考えて頑張らなければならないことも多いですが、だからこそひたむきに取り組むことでこれからの人生に役立つ経験が得られるのではないかと思います。ぜひGLPを受講して、自分なりのリーダーシップについて考えてみてください！

### 未来の自分への最高の投資



木島 康平さん  
文学部文学科  
フランス文学専修  
2018年3月卒業  
現在の業界 人材紹介、コンサルティング

僕がGLPと出会ったのは2013年4月、立教でGLPが初めて開講される時の説明会でした。この内容を聞きワクワクして、すぐに応募しました。しかしながら「リーダーシップとはカリスマ性である。」この冒頭から始まった僕の応募文は通るはずもなく落選。翌年、再挑戦し2年目にようやくGLPの一員となりました。

当時の僕は、自分がカリスマ性に優れていて、チームメイトを置いていくくらい仕事ができることがかっこいいと思っていました。でも、ある日のグループワーク後、「もっと周囲をみてほしい。チームで動いている意味がなくなる。」と、当時2年生だった僕に、1年生のチームメンバーが貴重なフィードバックをくれました。その瞬間から、僕の価値観は180度変わりました。「人を活かすこと。仲間を大切に、同じ方向を向いて進み、目標達成すること。」これが、自分のリーダーシップ持論になりました。

結果、この価値観は受講から10年経った今も変わっていません。目標設定をし、率先垂範で動き、他者支援をする。新卒で入社した会社で多くのMVPを獲得したときも、最年少管理職になり組織をマネジメントしたときも、起業をして経営者の道を歩み始めた今も、GLPでもらったフィードバックと価値観が礎になっています。GLPでの経験は間違いなく、僕の人生を大きく変えました。GLPに挑戦した大学生の自分に、今とても感謝しています。GLPへの参加は未来の自分への最高の投資でした。